

京奈和自動車道の早期供用について

【担当省庁】国土交通省

各市町村における取組

（現状・課題）

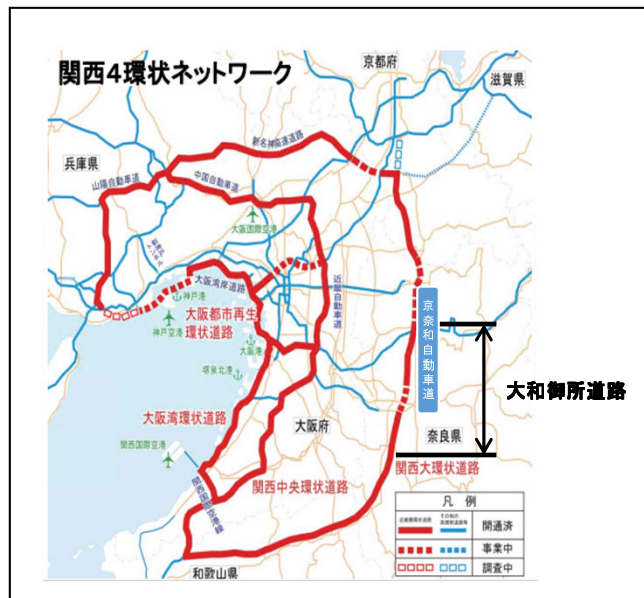
京奈和自動車道は関西大環状道路の要であり、地域間交流の促進と地域連携の強化を図るために不可欠な道路である。

また、専用部と併せて整備される一般部についても、沿線の優れた自然や歴史・文化資産を生かしたまちづくりや地域の渋滞緩和、安全な道路交通の確保等取り組みがなされているところである。

大和御所道路においては、用地進捗率が100%であり、早期供用を期待していますが、橿原北IC～橿原高田IC間がミッシングリンクとなっており、一般部の渋滞が慢性化している。

大和御所道路専用部御所区間は、平成29年8月19日に御所南IC～五條北IC間が開通し、令和3年4月には（仮称）橿原JCT大阪方面接続ランプの令和8年春開通予定が示されるなど、整備が進められているが、一般部については、橿原高田IC～御所IC及び玉手交差点～御所南ICが未整備区間となっており、地域連携・活性化の効果が十分発揮されていない。また、生活道路への通過交通の流入による歩行者の安全の問題など、地域住民の生活環境へも大きな影響が及んでいる。

御所南ICは和歌山方面へ乗入れが出来ない為、利用者から改善要望が多く寄せられている。



京奈和自動車道の整備区間図

奈良北IC(仮称)

郡山下ッ道JCT

橿原北IC

橿原高田IC

御所南IC

五條北IC

郡山下ッ道JCT付近の渋滞状況



橿原北IC南側付近の渋滞状況



御所南ICのフルIC化（現在、東側文化財調査中）



国にお願いすること

- ・ ミッシングリンク（橿原北IC～橿原高田IC、奈良北IC（仮称）～郡山下ッ道JCT）の早期解消
- ・ 大和北道路、大和御所道路の供用開始時期の公表
- ・ 橿原高田IC～御所IC及び玉手交差点～御所南IC間の一般部の早期整備
- ・ 御所南の3/4ICからフルIC化
- ・ 暫定2車線での供用となっている区間の4車線化